



はなみずき



学校だより
磐田市立竜洋西小学校

令和5年12月22日
～えがお かがやく にしのこ～

★右上のQRコードから、竜洋西小学校のホームページを御覧になれます★

【わくわく音楽発表会】

12月14日（第1部）と20日（第2部）に、わくわく音楽発表会が行われました。「にしのこの歌声からやる気、ゆう気、げん気～みんなと『やってよかった』を広げよう～」のスローガンに向かって練習・準備を積み重ねてきた子供たちの姿には、「やってよかった」という達成感や満足感が表れていました。限られた準備期間の中でも、一つの目標に向かって仲間と力を合わせて取り組んだ経験は、これから学年のまとめを進めていくうえで、大きな力になっていくと感じます。温かい雰囲気ですてきな時間を共有できました。



みんなと
「やってよかった」が
広がった
わくわく音楽発表会



なわとびパフォーマー藤沢祥太郎さん(ふっくん)来校



なわとびパフォーマー藤沢祥太郎さんをお招きしました。(12月18・19日)藤沢さんは、全日本ロープスキッピング選手権で優勝したり、ギネス世界記録2017~2019(30秒間で二重跳び94回)をもっていたりするなわとび名人です。全学年に「なわとびパフォーマンス」を披露し、学年ごとに「なわとび教室」を開いてくださいました。さらに5・6年生は、パフォーマンスに加え、キャリア教育としての講演会も行いました。

パフォーマンスは、歓声や笑いが湧くたくさんの技を披露してくれました。なわとび教室では、なわとび上達のこつやなわを使った楽しみ方、創作の技を教わり、子供たち一人一人がとびなわを持ち、いろいろな技に挑戦しました。「もっと記録を伸ばしたい」「自分の跳び方を創りたい」「友達と一緒に跳ぶ技に挑戦したい」など、なわとびの目標や楽しさを創造する、貴重な時間となりました。また、5・6年生の講演会では、藤沢さんがなわとびに出会ったきっかけやパフォーマーになるまでの過程をお話していただき、「好きなことを見つけて、全力で取り組もう」というメッセージを西の子が受け取りました。

早速、朝や昼休みには、ジャンピングボード周辺に多くの子が集まり、なわとびの技に挑戦しています。冬休み以降の体力づくりとなる、なわとびカードへの挑戦の気持ちが高まるきっかけにもなったと感じます。

表彰(県席書コンクール・家族のきずなエッセイ)おめでとう!

《県席書コンクール》

【県特選】

6年 2名

【県入選】

3年 2名

4年 1名

5年 1名

6年 1名

《家族のきずなエッセイ》

5年 4名

6年 4名



西の子全員が、楽しく充実した冬休みになることを願っています。皆様、よいお年をお迎えください。

